

重機接触防止装置「パノラマ^{ユー}U」

～取扱説明書～

このたびは、当社製品「パノラマ^{ユー}U」をお買い上げいただきまして有難うございます。
この取扱説明書は、製品の正しい使い方や取り付け方、使用上の注意について記載してあります。

取扱説明書を最後まで必ずお読み頂き、正しく製品を取付、お使いください。
また、取扱説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように大切に保管してください。

(1) 安全に関する注意事項

記号と意味は次のようになっています。



警告・注意



禁止

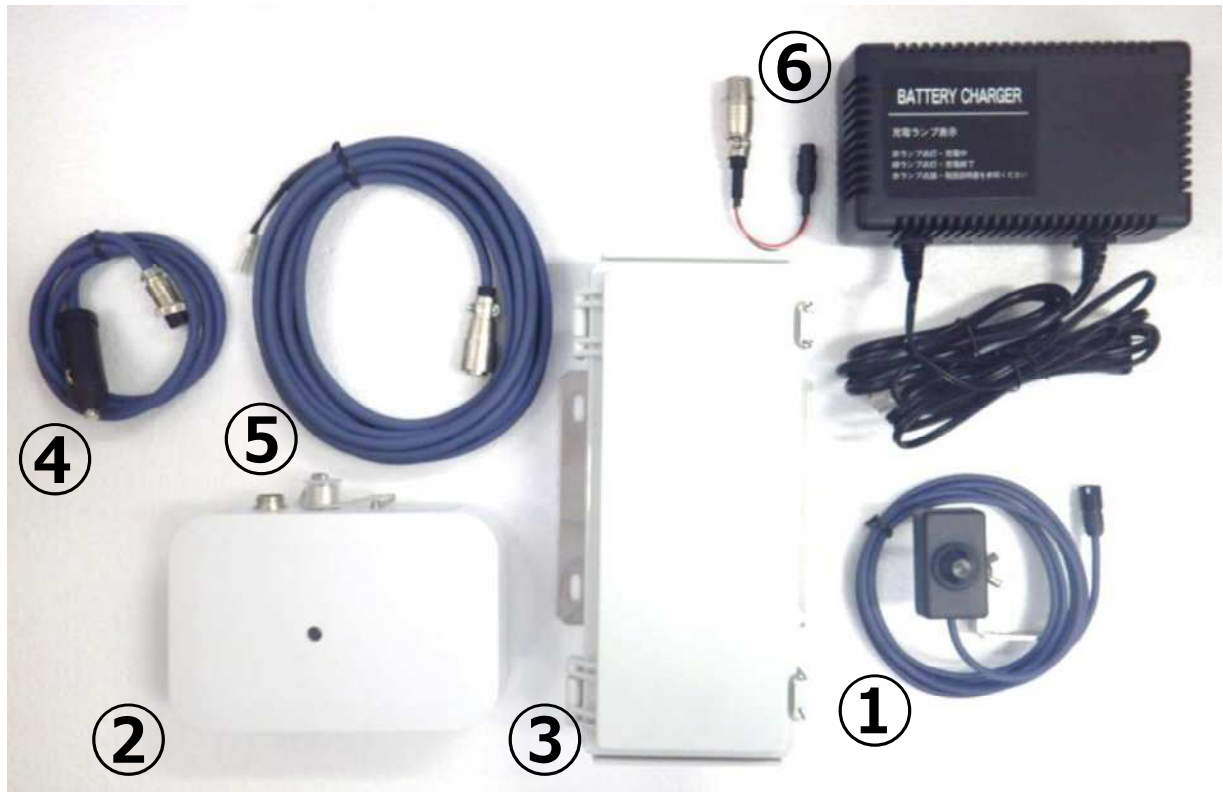


必ず守る(行う事)

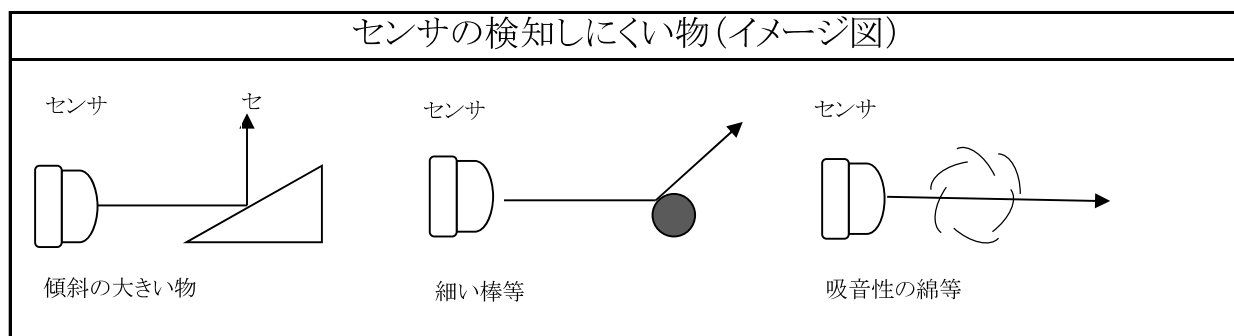
 警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されることを意味します。法律に違反することを意味します。
<p>◆「パノラマ^{ユー}U」は、運転操作の補助装置として障害物がセンサエリアに入ると電子音により警告を発し、運転者に電子音で注意を促す装置で、注意義務を軽減するものではありません。目視にて周囲の安全を十分確認してください。</p> <p>①本製品は安全確認の補助器具であり、万一使用中に発生した事故、災害に対して当社では責任を負いかねます。</p> <p>②「パノラマ^{ユー}U」を使用する際は、必ず使用前点検を実施し、正常な検知エリア、ブザー警報出力を作動させ、確実に動作することを確認してください。</p> <p>③バッテリーは定期交換部品です。5年を目安に動作時間が短くなった場合は交換してください。環境や使い方により寿命が短くなります。</p>	

 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定されることを意味します。また、製品を損傷、故障させる恐れがあることを意味します。
<p>◆「パノラマ^{ユー}U」は、接触防止装置です。違う目的で使用すると、とりつけた機器の故障やセンサの誤動作の原因となります。</p> <p>◆製品を分解、塗装、改造しないでください。製品を落としたり、ぶついたり、強い衝撃を与えると破損、故障の原因となります。</p> <p>◆センサをエンジンの近くに取り付けしないでください。エンジンノイズで誤動作する原因となります。</p>	

(2) 商品構成



	部材名称	ケーブル長	個数
①	センサ	2m	1個
②	運転席側コントロールボックス		1台
③	ブーム先端部側コントロールボックス(ニッケル水素充電電池含む)		1台
④	シガープラグ付電源ケーブル	1m	1本
⑤	外部有電圧出力ケーブル	5m	1本
⑥	ニッケル水素電池充電器		1台



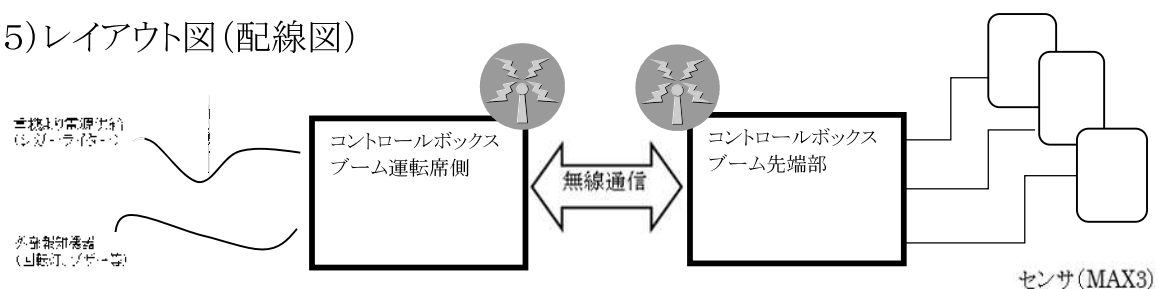
(3)仕様1 センサ部及びブーム先端部側コントロールボックス

定格電圧	バッテリー動作	動作電圧範囲	バッテリー動作
機能	検知距離は3m、2m、1mの3段階切り替えが可能で、障害物に近づくと電子ブザー音で運転者に知らせます。 外部への有電圧出力機能を有しているので回転灯やブザー等の外部機器を接続することにより周辺にも報知することができます。		
センサの検知範囲	<div style="text-align: center;"> </div> <p>動作温度範囲 $-10^{\circ}\text{C} \sim 50^{\circ}\text{C}$ (但しセンサ部は氷結しないこと)</p> <p>保存温度範囲 $-20^{\circ}\text{C} \sim 70^{\circ}\text{C}$</p>		
無線方式	ARIB STD-T66準拠(2.4GHz帯)		
検出方式	超音波反射式		
消費電流	バッテリー満充電において、先端部側連続約72時間動作可能(センサ検知状態時)		

(4)仕様2 運転席側コントロールボックス

定格電圧	DC12V・24V	動作電圧範囲	DC9V～26V
機能	<p>操作部 最大検知距離 (1m、2m、3m) ブザー音量 (小、切、大) センサ電源(入／切)……遠隔制御 (センサ電源(切)時は先端部センサ動作が停止し、次回使用時にセンサ電源(入)信号を受信する待機状態に入る為、バッテリーはわずかに消費します)</p> <p>表示部 先端部電圧低下(LED) 警報(LED)……障害物検知 応答(センサ電源制御による) 電源(LED)</p>		
無線方式	ARIB STD-T66準拠 (2.4GHz帯)		
ブザー出力	95dBA Min. at 10cm		
検出方式	超音波反射式		
動作	<p>最大検知距離3mの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2m～3m ブザー断続鳴動 ・1m～2m 短いブザー断続鳴動 ・0.1m～1m ブザー連続鳴動 <p>最大検知距離2mの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1m～2m ブザー断続鳴動 ・0.6m～1m 短いブザー断続鳴動 ・0.1m～0.6m ブザー連続鳴動 <p>最大検知距離1mの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・0.8m～1m ブザー断続鳴動 ・0.6m～0.8m 短いブザー断続鳴動 ・0.1m～0.6 m ブザー連続鳴動 		
外部有電圧接続	外部に接続する機器は有電圧 400mA max (電源ケーブル内ヒューズ1A内蔵) ※電圧は供給電圧による。		
消費電流	ブザー出力動作時 DC12V 約1.0A(外部接続無しの場合)		

(5)レイアウト図(配線図)



(6) 取付方法



注意

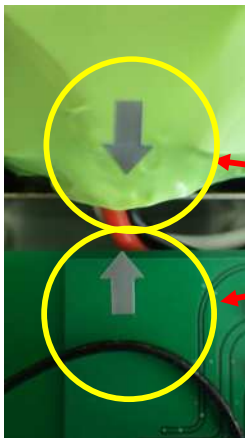
シガーライターへの接続は、各部品の設置及びコードの接続完了後に行ってください。
感電などの事故を起こす恐れがあります。

① センサの取付

- ◆ センサの落下を防ぐために取り付ける面に対してビスで確実に設置してください。
- ◆ コード引きこみ部から浸水しないように設置してください。
- ◆ コードを延長したり切断しないでください。センサの誤動作や故障の原因になります。
- ◆ コードが垂れ下がらないようコードクリップ等で確実に固定してください。
- ◆ 角度調整用のつまみは緩まないよう確実に締めこんでください。

② ブーム先端部側コントロールボックス検出側の取付

- ◆ ボックスの落下を防ぐために取り付ける面に対してビスで確実に設置(全箇所)してください。
- ◆ 万が一、ビスが外れた場合の落下防止対策を講じてください。
- ◆ センサコードのコネクターをコントロールボックスに接続します。
- ◆ バッテリーを入れる際は、向きに注意してください。矢印の向きを合わせて入れます。



ニッケル水素電池



③ 運転席側コントロールボックスの取付

- ◆ コントロールボックスは、カウンターウェイト上の水平面に設置してください。
- ◆ 設置場所を移動させる時は強力なマグネットを使用しておりますので、取り付け部を破損させないように注意してください。
- ◆ 電源接続のコードが垂れ下がらないようにコードクリップでしっかり固定してください。

(7) 動作確認



注意

センサの検知範囲や動作の確認は車両を動かして行わないでください。思わぬ事故につながる原因になります。確認するときは、車両のエンジンを止め、障害物(例:人体等)を車両に近づけて確かめてください。センサの検知範囲や動作の確認を長時間行くとバッテリーの消耗が激しくなります。仕様に示す障害物までの距離はセンサとの距離です。重機との距離はセンサ取り付け場所により変わります。取付後、必ず検知範囲を確かめてください。また、検知範囲は周囲環境及び風や温度などにより変動しますのでご注意ください。

(8) 製品の質量

センサ部 	質量 150g(取付金具ケーブル類含む) 外形寸法 W 35mm × H 60mm × D 30mm (取付金具ケーブルは含まず)
ブーム先端部側コントロールボックス 	質量 1500g(バッテリー含む) 外形寸法 W 110mm × H 260mm × D 75mm (取付金具, 突起物は含まず)
運転席側コントロールボックス 	質量 450g(取付マグネット含む) 外形寸法 W 150mm × H 40mm × D 110mm (マグネット, 突起物含まず)
ニッケル水素電池専用充電器 	質量 800g(ケーブル除く) 外形寸法 W 180mm × H 56mm × D 105mm

(9) 始動手順

※ブーム側作業

ブーム先端部側コントロールボックス内部のバッテリー接続が正常か確認してください。

センサの取付が適切か確認してください。
※方向や角度

※運転席側作業

センサの最大検知距離の設定が正しいか？
(1m⇔2m⇔3m)
ブザーの音量は適切か？(大⇔切⇔小)

運転席側コントロールボックスの電源ケーブルが接続されていることを確認し、メインSWをONにし、電源を投入します。

センサ電源SWをONにし、応答LEDが点灯することを確認してください。

検知エリアに障害物があり、警報が正常に出力されることを確認してください。

・電源が投入されていないシガーソケット内のヒューズが切れていないか確認してください。
・センサ応答LED、先端部電圧低下LEDが点滅状態の場合、先端部のバッテリー接続の状態を確認してください。
・無線IDが一致しているか確認してください。

・応答LEDが点灯しない場合、無線環境が悪いのか、先端部の電源が、OFF又はバッテリー異常を確認してください。

・障害物が検知エリアにあるのに警報が出力されない場合、使用を停止し、センサ部の点検及び交換を実施してください。

- ・始業前点検を必ず実施してください。
- ・異常と思われる動作及び表示を発見した場合は、速やかに使用を中止し、弊社又は購入先へ問合せをしてください。
- ・バッテリーは使用開始前に十分充電して使用してください。
- ・先端部電圧低下LEDが点灯したら、バッテリーを充電してください。
LED点灯から正常動作維持時間は、約2時間です。

(10) 終了手順

作業が終了したら、センサ電源をOFFにしてください。

先端部電圧低下LEDが消灯していることを確認してください。

・点灯している場合は、速やかにバッテリーを充電してください。

(11) 取り外し手順

機器を取り外す際には、必ず個々の電源をOFF状態及び電源ケーブルを取り外してから機器を取り外してください。



〒175-0092 東京都板橋区赤塚3-31-7

TEL03-3977-3333

FAX03-3938-3288